

東海大学医学部付属病院にて

2022年4月以降に放射線に関する教育・勉強会に参加された看護師の皆さまへ

－看護師を対象とした放射線被ばくに関する啓発活動の実践報告に関する研究へのご理解とご協力をお願い－

【研究の実施について】

東海大学医学部付属病院では、看護師を対象とした放射線被ばくに関する教育活動の効果を明らかにするため、過去に実施したアンケート結果を用いた研究を行います。この研究は倫理審査委員会の承認を受け、倫理指針に従って実施されます。研究に使用するデータは、個人が特定されないよう加工したうえで利用します。なお、研究成果は、学会や論文で発表されることがあります。

【研究への参加を希望されない場合】

ご自身のアンケート結果を研究に使用されたくない場合は、下記の連絡先までご連絡ください。ご連絡いただいた場合は、研究対象から除外いたします。ただし、研究成果が既に公表された後は、データを削除できない場合がありますのでご了承ください。なお、本研究への参加の有無が業務や評価に影響することは一切ありません。

【研究の概要】

対象者：2022年4月1日～2026年5月18日以降に東海大学医学部付属病院で実施された放射線に関する教育（講義等）に参加し、アンケートに回答した看護師

研究課題名：看護師を対象とした放射線被ばくに関する啓発活動の実践報告

倫理審査番号：26R025

研究期間：許可日 ～ 2028年3月31日

26 629

【本研究の目的・意義】

本研究の目的は、放射線に関する教育を通じて看護師の知識や被ばくに対する不安がどのように変化するかを明らかにすることです。本研究により、より効果的な教育方法を検討し、看護師の不安軽減および安全な医療環境の向上に寄与することを目的としています。

【使用する試料・情報の例】

本研究では以下の情報を使用します。

- ・放射線に関する基礎知識の理解度
- ・放射線全般に対する不安
- ・業務中の被ばくに対する不安
- ・個人線量計装着に関する理解
- ・教育内容の有用性に関する評価※新たな検査や調査は行いません

【個人情報の取り扱い】

研究に使用するデータは、氏名など個人を特定できる情報を削除し、仮名加工した状態で取り扱います。個人が特定されることはありません。対応表についても同様に、研究終了後は保存期間経過後

に、識別情報が復元できない方法で速やかに廃棄します。また、廃棄に際しては裁断やデータ消去等の適切な手段を用い、個人情報の漏洩防止に十分留意します。

【情報の開示について】

ご希望があれば、研究計画の資料やご自身の情報について、可能な範囲で開示いたします。ご不明な点があれば、遠慮なくお問い合わせください。

【研究資金・利益相反^{りえきそうはん}について】

本研究は院内の研究活動として実施され、企業等からの資金提供はありません。そのため、現時点で開示すべき利益相反はありません。

【研究組織】

研究機関名：東海大学医学部付属病院

研究責任者所属・氏名：診療技術部 放射線技術科・會田 直史

その他、本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

【お問い合わせ先】

東海大学医学部付属病院

電話：0463-93-1121（代表） 内線：6754

研究責任者：診療技術部 放射線技術科 會田 直史

担当者：診療技術部 放射線技術科 會田 直史

E-mail: n.aida@tokai.ac.jp

【更新履歴】

2026年5月19日 第1版

2026年6月2日 第2版